

フィリピン・サンカルロス大学と貧困被災者用シェルターを共同製作
第1回「地球共生ワークショップ」を開催

【10月20～22日 寝屋川キャンパス】

摂南大学（学長：今井光規）理工学部は、夏期休暇期間中にフィリピンで実施した海外ものづくりインターンシップの活動・成果報告を行う「地球共生ワークショップ」を、10月20～22日に開催します。

今夏のインターンシップでフィリピン・サンカルロス大学建築芸術学部・経営学部の学生と共同で取り組んだ「貧困被災者用シェルター」などの製作に関する一連の活動内容と成果を、住環境デザイン学科・建築学科の学生グループが報告します。

つきましては、下記のとおり開催概要をお知らせしますので、取材の機会がありましたら取り上げていただきたくよろしく申し上げます。

《共同製作の内容》

学生グループは、地球共生のテーマに基づき、建築的・社会的要件を検討し、貧困被災者用シェルターを製作しました。現地の材料を使い、湿気や換気面の問題にも着目。日本の伝統的建具「無双窓」を取り入れたデザインとしました。プロトタイプとして実際に使用し、今後、居住者へのインタビュー等を通じて検証・改良を行う予定です。



■□ 第1回 地球共生ワークショップ 開催概要 □■

1. 日 時：2015年10月20日（火）～22日（木）
いずれも 11：00～12：00／15：00～16：00
※全グループの発表を10月21日（水）15：00～16：00に実施
2. 場 所：摂南大学寝屋川キャンパス1号館1階プレゼンテーションロビー
【住所：大阪府寝屋川市池田中町17-8】
3. その他：特別記念講演 10月22日（木）18：45～（開催場所同じ）
講演者 NPO法人 Bridge For Peace 代表理事 神 直子 氏
「過去ときちんと向き合うことが戦争のない未来をつくる一歩となる」

以 上

添付資料：1枚【地球共生ワークショップ案内チラシ】

【お問い合わせ先】

摂南大学 住環境デザイン学科 白鳥准教授研究室、建築学科 加嶋教授研究室
理工学部事務室 TEL.072-839-9116

【本件発信部署・取材のお申し込み先】

学校法人 常翔学園 広報室（担当：上田・大野） TEL.072-800-5371



第1回「地球共生ワークショップ」

THE 1ST GEOSYMBIOTIC WORKSHOP

2015年度 成果展示報告会 及び 特別記念講演

Smart & Human 研究助成



これからのグローバル人材の育成に「地球共生」という概念のもと、サンカルロス大学と協同で研究&交流ワークショップを行いました。

「地球上の全生命体が共生できる新しい世界観とシステム」構築を視野に今回は持続可能なシェルター/プロダクト/社会に向けた研究と制作に挑戦。そこでの経験と活動の展示・報告会を開催致します。

展示: 10月 20日(火) 21日(水) 22日(木)

1号館1階 プレゼンテーションロビー

発表: 各班の活動・成果報告 及び 「地球共生」について
午前11:00~12:00 午後 3:00~4:00

ワークショップの締めくくりに、「共生」の対極にある「戦争」が今後繰り返されぬように考える機会として特別記念講演を行います。

10月22日(木) 18:45 開演 (18:30 開場)

担当教員ご挨拶 開演: A科 加嶋 章博教授 結び: R科 白鳥 武准教授

1号館1階 プレゼンテーションロビー

講演者

じん なおこ

神 直子



BRIDGE
FOR
PEACE

NPO法人 Bridge For Peace
代表理事
都留文科大学非常勤講師

記憶から消えゆく戦争の歴史
安保法案可決による日本の未来
戦争体験者から学ぶ
今、私たちがすべきこと

『過去ときちんと向き合うことが
戦争のない未来をつくる一歩となる』